

高齢者の安全教育（危険予測トレーニング）

委託事業 株式会社ホンダレインボーモータースクール交通安全教育センターレインボー浜名湖

実施目的

C G (コンピュータグラフィックス) 動画等を活用した参加体験型の交通安全講座を開催し、認知、判断を伴う危険予測能力を高め、高齢者の交通事故を防止する。

実施場所 県内15箇所程度

対象者 主として高齢者

開始年度 平成23年

予算 1815 千円

実施内容

（内容）

- 動画版 K Y T ソフト等を使用した座学での講習
- ・ 県内15箇所程度（各市町の庁舎会議室等）で実施
- ・ 1 箇所につき、午前及び午後、各20人、1 日40人程度

（方法）

事業実施を希望する市町に対し、県が委託契約した同社のシステム及びインストラクターを派遣し、会場において動画映像を見て危険察知地点を記録してディスカッションを行う。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

交通安全リーダーと語る会

直轄事業

実施目的

学校、保護者及び地域関係者が緊密な連絡のもと「交通安全リーダーと語る会」を開催し、事故防止と交通安全活動の推進を図る。

実施場所 県内各小学校

対象者 小学生

開始年度 昭和51年

予算 0 千円

実施内容

小学校高学年児童（6年生を主体）を交通安全リーダーとして指名し、各学校において規模や実情に応じ、幅広い内容で関係者（交通安全リーダー・保護者・市町担当者・警察官・交通安全指導員・子どもの見守りボランティア等）との意見交換が十分に行われるよう、「リーダーと語る会」を計画・立案する。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

青少年の安全教育（交通安全副読本）

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

中学生・高校生の自転車による交通事故を防止するために、「自転車セーフティ＆マナー」を作成し、交通ルールの遵守やマナーの向上を図る。

実施場所 県内各中学校、高等学校

対象者 中学生、高校生

開始年度 平成13年

予算 110 千円

実施内容

自転車利用者の義務や罰則に関する道路交通法、自転車保険等について記載した副読本「自転車セーフティ＆マナー」を作成し、県内の中学生及び高校生（主に1年生を対象）に電子データとして提供する。

各学校では、この副読本を活用し、交通安全教育を実施する。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

青少年の安全教育（生命のメッセージ展）

委託事業 NPO法人いのちのミュージアム

実施目的

高校生の交通安全意識を高めるため、県内の高校で「生命のメッセージ展」を開催し、交通事故や事件の犠牲者のパネルや写真を通じて命の大切さを伝え、被害者にも加害者にもならないよう、早期段階において教育する。

実施場所 県内高等学校 4校

対象者 県内高校生

開始年度 平成29年

予算 726 千円

実施内容

（内容）

交通事故や事件の犠牲者の等身大の人型パネルと生前に履いていた靴が添えられる「生命のメッセージ展」を開催する。靴はその人の生きた証を象徴しており、人型パネルにはそれぞれの素顔や遺族が綴ったメッセージが添えられている。

（方法）

展示を希望する県内の高校において、一定期間にわたり展示を行う。また、現地へ足を運べない県民にも、生命のメッセージ展が体験できるよう、静岡県が運営する「Metaverse SHIZUOKA（メタバース静岡）」内で展示する。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

交通ボランティアの育成強化（幼交研修会）

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

保護者及び幼稚園教諭や保育所保育士、各市町交通安全ボランティア等を対象に研修会を開催し、交通安全意識の高揚と幼児に対する指導力の向上を図る。

実施場所 県内 3 箇所^(※1)対象者 幼保護関係者等^(※2)

開始年度 平成17年

予算 56 千円

実施内容

市町（交通安全担当課）の協力と地区市町交通安全母の会の参加を得て、事故発生状況の講話や、幼児のための交通指導方法、チャイルドシートの着用方法を学ぶ実践的な「幼児交通安全指導者研修会」を開催する。

（※1）東部・中部・西部地区の3箇所を実施。

（※2）幼児保護者、幼稚園教諭及び保育所保育士、各市町交通安全ボランティア等が対象。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

交通安全広報

直轄事業

実施目的

交通安全広報キャラクターや動画等を活用し、街頭啓発活動やデジタルサイネージ、県HP、SNS等の活用を中心に広報・啓発を実施し、広く交通安全を県民に呼び掛け、交通安全意識の高揚を図る。

実施場所

県内各地

対象者

県民一般

開始年度

令和 3 年

予 算

1286 千円

実施内容

(内容)

高齢者事故防止、自転車事故防止及び子どもをはじめとした道路横断等歩行者事故防止対策を重点に広報を実施するほか、自転車乗車用ヘルメットの着用促進や「ながらスマホ」「酒気帯び運転」の罰則強化等の広報啓発を実施する。

(方法)

- 関係機関と連携した当課職員による街頭啓発イベント
(様々な種類の乗車用ヘルメットの展示、試着機会の提供)
- 当課所管のHP、SNS (Facebook、Instagram、X) による情報発信
- 包括連携協定の連携先等でのデジタルサイネージ等の活用 (動画、チラシ)
- ポスター (年間、各季交通安全運動) の作成・配布
- ケーブルテレビネットワーク番組での告知
- 企業・団体等と連携した各種広報媒体の活用

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>高
齢
者こ
ど
も中
高
生シ
ー
ト
ト
ベ
ル
トイ
ン
ベ
ン
ト調
査
研
究市
民
参
加自
転
車
等反
射
材飲
酒
運
転
根
絶そ
の
ほ
か

交通安全功労者等表彰式

直轄事業

実施目的

交通安全に貢献し、顕著な功労のあった者等に対して表彰を行う。

実施場所 県庁内会議室

対象者 県民等（※1）

開始年度 平成4年

予算

実施内容

（内容）

交通安全に貢献し、顕著な功労のあった者等に対して、静岡県交通安全対策協議会会長（県知事）名での表彰を行う。

（方法）

静岡県警、国土交通省静岡運輸支局、静岡県教育委員会、静岡県交通安全協会、静岡県交通指導員連合会、各市町等からの推薦を受けて、表彰者を決定する。表彰者には表彰状、記念品を授与する。

（※1）県民、県内企業・事業所が対象。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

損害保険協会等との連携（高齢ドライバーサポート協定）

直轄事業

実施目的

高齢者の交通事故防止を図る。

実施場所 県内全域

対象者 高齢者

開始年度 平成28年

予 算 0 千円

実施内容

保険代理店が、65歳以上の契約者に対し、自動車保険の更新の際に事故防止のための情報の提供、高齢運転者標識の推奨、免許の自主返納等をアドバイスする。県及び警察本部は、交通事故防止に関する情報を損害保険業界に提供する。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

高
齢
者こ
ど
も中
高
生チャイルドシート
シートベルトイ 啓
ベ 発
ン 運
ト 動調
査
研
究市
民
参
加自
転
車
等反
射
材飲酒
運転
根絶そ
の
ほ
か

交通ボランティア等育成強化

直轄事業

実施目的

児童・幼稚園（保育園）児を中心とした地域住民等の交通安全指導を行う民間交通指導員等の資質・指導能力の向上を図る。

実施場所 静岡市内

対象者 民間交通指導員

開始年度 昭和51年

予算 67 千円

実施内容

<実務者研修会>

交通安全指導員を講師とし、指導員経験6年未満の交通指導員を対象に、交通指導方法の講義及び実技等を実施する。

<交通安全ボランティア合同研修会>

市町交通指導員会で会長（隊長）等の役員及び市町で活躍する交通ボランティアリーダーを対象に、指導力の向上を図るため、講義等の研修会を実施する。

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

ピカッと作戦！（反射材の普及促進）

直轄事業

実施目的

- ・自動車、自転車使用者及び歩行者双方の早期発見による交通事故防止
- ・ライトを点灯する行為、自発光式等の反射材用品を活用する行為を通じた交通安全意識の高揚

実施場所

県内全域

対象者

県民一般

開始年度

平成24年

予 算

0 千円

実施内容

（内容）

「ピカッと作戦！」を展開し、自発光式等の反射材用品の視認効果や使用方法等の周知と自発的な活用促進を図るとともに、夕暮れ時における、自動車・自転車の「早めのライトオン」の実践を促進する。

（方法）

- ・商業施設や観光・レジャー施設等での街頭啓発で反射材用品等を配布
- ・動画K Y T（危険予測トレーニング）研修で、靴用反射材を配布
- ・包括連携協定先等でのデジタルサイネージ等の活用（動画、チラシデータ）
- ・県HP、SNS等による周知、啓発
- ・ポスター（年間、各季交通安全運動）の作成・配布
- ・高齢者の事故防止研修会における、反射材の必要性に関する講義、参加者に対する反射材の配布

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

交通事故相談所の運営

直轄事業

実施目的

交通事故被害者に対策に重点をおき、交通事故に係る相談、交通事故被害者援護活動に関し、これを公正適正に解決するための教示及び指導並びに関係機関等へのあっせん等を行い、交通事故被害者等を救済する。

実施場所 中部県民生活センター

対象者 県民一般

開始年度 昭和42年

予算 9125 千円

実施内容

（内容）

交通事故により、死亡、重傷または後遺症等重大被害を受けた者又は家族に重点をおいて実施するものとし、特に賠償問題に関する相談事案は事故状況その他の事実関係の十分な調査資料に基づいて、適切な指導、助言を行う。

（方法）

- 県交通事故相談所
月曜日から金曜日まで（祝日、振替休日、年末年始を除く）
午前 9 時から正午、午後 1 時から午後 4 時まで（受付は午後 3 時30分まで）
- 弁護士相談
毎月、第 1 木曜日（当日が休日の場合、振替を行う）
午後 1 時から午後 3 時まで

URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/kotsuanzennet/index.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

そのほか